

『防災について』

2011年3月11日に起きた「東日本大震災」は東北地方に大きな被害をもたらしました。また、西日本の太平洋側の広い範囲を襲う巨大地震が発生した場合、大きな被害が出る可能性があります。なかでも太平洋に面している宮崎では巨大地震が発生すると、地震による揺れと津波により非常に大きな被害が出ると言われていています。

◇まずは、あなたが無事であることが大切です。身の安全が守れるように準備しましょう。

1. 「防災マップ」や「ハザードマップ」を使って住んでいる地域の避難所を確認しておく
※ 「防災マップ」と「ハザードマップ」は災害時の避難所や避難経路などが書かれた地図です。
2. 家具の配置を変えたり、固定をする
3. 避難する時に持ち出す物や、3日分程度の食料・飲料水、常備薬などを準備しておく
4. 身近な人と災害の時に集合する場所や連絡を取る方法を決めておく

災害時にもお互いに助け合えるよう、日頃から近所の人たちとコミュニケーションを取りましょう。また、積極的に防災訓練などに参加して、避難訓練や炊き出しなど避難所生活について体験しておきましょう。

◇防災セミナーに参加しませんか

宮崎県国際交流協会では、外国人住民の方を対象にした防災セミナーを開催します。日本で生活するうえで必要な防災知識について学びます。ご家族やお友達とぜひご参加ください！

「在住外国人向け防災セミナー」※要申し込み

- ・日 時：10月25日（土） 13:30～16:00
- ・対 象：県内在住の外国人・留学生とその家族（日本人の同伴可）
- ・場 所：カリーノ宮崎8階
- ・参加費：無料
- ・内 容：地震や津波についての講話、避難する場所の確認など
- ・問い合わせ：（公財）宮崎県国際交流協会



（公財）宮崎県国際交流協会のHP（URL <http://www.mif.or.jp>）では「防災情報」及び「防災パンフレット」を掲載しています。

このコーナーへのご質問、ご意見、ご要望は：（公財）宮崎県国際交流協会

TEL: 0985-32-8457 FAX: 0985-32-8512 E-mail: miyainfo@mif.or.jp